

令和4年4月24日執行

善通寺市長候補者選挙公報

善通寺市選挙管理委員会

15項目の政策は四年間の目標といたし実行いたします。

- ①市長自らの行財政改革とチーム善通寺で小廻りの効く行政づくりを考えます
- ②「守りの市政から、効率の良い市政へ」シフトチェンジします
- ③「自治体職員のレベルアップ」を考えます
- ④「教育の街作り」を考えます
- ⑤「稼げる自治体作りで市民への還元」を考えます
- ⑥新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者・自宅待機者等の生活の保障を考えます
- ⑦地域の小さな市役所(コミュニティ)づくりが街づくりの基本です
- ⑧「物資調達の見積方法の改善」を考えます
- ⑨「市営住宅改良計画」を考えます
- ⑩コンパクトシティ善通寺をつくります(弘法大師生誕1250年祭を考えます)
- ⑪「I.T化により仲譲1市2町での事務の簡素化・I.T企業の支社誘致について」を考えます
- ⑫「防災無線の有効利用」について考えます
- ⑬「市民会館の改修」を検討いたします
- ⑭「ゆとりある街作り」と人口増計画を考えます
- ⑮「プレミアム商品券」「市内独自の電子地域通貨」を必要に応じて発行いたします

新生善通寺市づくりを考え、身を切る改革を含め、組織改革・職員の意識改革を促し、すばらしい街づくりをいたします。



おおひら
大平たつき

七十九歳

善通寺市の活性化を促進するため、次の事業を確実に実行することで元気な市民と元気な街にします。



内田ひとし

1 移住世帯 300世帯 720人

新たに市内で居住する若者を支援し、定住人口の増加を目指します。

・使用していない市有地(60,000㎡)を移住者居住用に無償譲渡する。

2 企業誘致 50社

市内事業所を優先的に活用するとともに、企業誘致を促進し働き場所を確保します。



3 商品券 1人 5万円

新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ地域経済に活力を与えるため、市内事業所で使用できる商品券を配付します。

・必要額15億円

・財源(10年間の収入 18億8,900万円)

・固定資産税(土地) 2,700万円

・(建物) 1億8,000万円

・市民税 8億3,700万円

・法人市民税 1億2,500万円

・地方交付税 7億2,000万円



投票日 4月24日

投票時間／午前7時から午後8時まで

開票／午後9時から

開票場所／善通寺市民体育館

令和4年4月24日執行

善通寺市長候補者選挙公報

善通寺市選挙管理委員会

一緒につくろう 未来の善通寺市を！
(持ち前の発想力・発信力・行動力を発揮します!)

◎ 持続可能なデジタル田園都市『善通寺』を！

市民サービスの向上や産業振興のためのデジタル化・DXの推進、未来を担う産業育成や働き方改革のためのIT人材の育成・教育に取り組みます。さらにそれを、高齢者が暮らしやすい、子育てがしやすい環境整備に発展させます。そして、SDGs(国連が定めた持続可能な開発目標)や地球温暖化で頻発する防災対策に取り組み、持続可能なまちづくりを推進します。

◎ 魅力ある『善通寺』を発信！

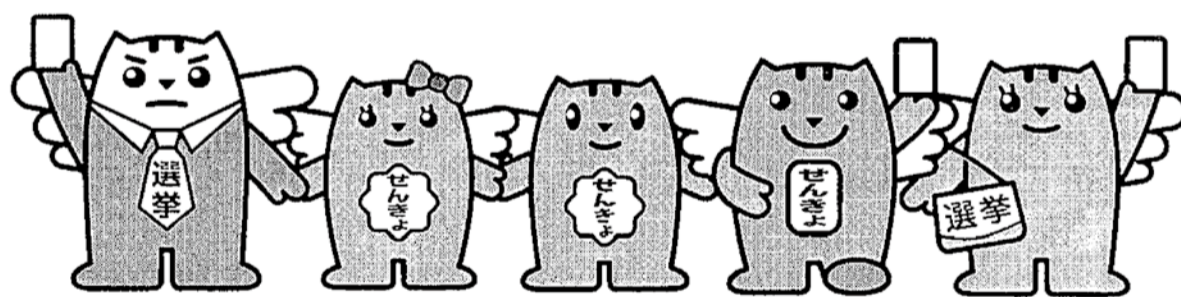
四国遍路、善通寺マルシェ、プレイパーク、リニューアルした「はだか祭り」等々、善通寺の魅力を磨きます。また、善通寺の農産品・商工業製品、はもとより善通寺市内の情報や魅力を私が先頭に立って、全世界に発信していきます。

◎ 未来の善通寺市創造に挑戦！

行政サービスや防災の拠点となる新しい市役所や消防署を平岡市長が完成させてくれました。足掛け25年間の県議会議員活動で培った経験や人脈をフル活用し、持ち前の発想力・発信力・行動力で、ポストコロナ時代の善通寺市創造に挑戦します。



つじむら
辻村おさむ
(六十歳)



投票日 4月24日

投票時間／午前7時から午後8時まで

開票／午後9時から

開票場所／善通寺市民体育館